

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



脳神経センター | 脳疾患に関しては、大学病院と同等の高レベル技術をより敷居低く提供

脳神経センターでは年間1500台以上の救急車を受け入れており、脳卒中はもちろんのこと、脳腫瘍・頭部外傷・機能的疾患など脳疾患すべてに対応すべく、万全の態勢を取っております。



最新の血管内治療センター

<脳卒中>

急激に気温が低下するこの時期、脳卒中の中でも脳出血・くも膜下出血が急激に発症しやすくなります。

血圧管理を含め、体調変化にいつも以上に注意していただきたいと思います。国民病といわれる脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）に対しては、発症してから数時間がその後の予後を決めるといっても過言ではありません。

脳卒中は「突然に」症状が出現することが何よりの特徴です。

- ① 左右どちらかの手足・顔に麻痺やしびれ（脳卒中が原因のしびれはビリビリした感じではなく、麻酔がかかったように感覚が鈍くなります）が起こる
- ② 突然の激しい頭痛やめまい
- ③ うまく話せない
- ④ 視野の左右半分が欠ける

などの症状が突然出現した場合には様子を見ずに、すぐに当院までご連絡いただくか救急車を呼び、当院への搬送を依頼してください。

当院では脳卒中ホットラインを設置しており、救急隊と医師が直接会話することで速やかな脳卒中受け入れを実現しています。脳卒中は一刻を争う疾患であり、最優先に検査をすべき患者様と考えておりますので、予約検査の患者様をお待たせしてしまうことも多々あり、ご迷惑をおかけいたしますがご容赦ください。

治療は点滴治療・開頭手術・血管内治療から最適な治療を提供いたします。

血管内治療（カテーテル治療）では、日本有数の手術件数を誇る東京慈恵会医科大学の血管内治療チームにより、日本トップクラスの高い技術力で治療を行っております。

<脳腫瘍>

名前を聞いただけでも怖くなってしまいう疾患ですが、当院では良性から悪性までのすべての脳腫瘍に対する豊富な治療経験があり、神奈川県下でも上位の手術件数を誇ります。

脳腫瘍治療は手術だけではなく、その後の丁寧なフォローアップや救急対応が非常に大切です。もちろん診断・治療機器に関しては大学病院レベルの高度な機材が完備されています。

複数部署による横断的な「脳腫瘍チーム」を結成し、安心して治療に専念できる環境を提供しています。



脳腫瘍チーム

<治る認知症>

認知症と同じような症状を呈する脳の疾患には、正常圧水頭症・慢性硬膜下血腫・脳腫瘍など脳神経外科が手術で治せる認知症があります。

今までは、シャント手術というチューブを埋め込む手術が主流でしたが、神経内視鏡という内視鏡を使ってチューブを使わずに治るタイプにも神経内視鏡技術認定医が対応しています。

<顔のびくつき・痛み>



眼の下がピクピクする、頬が痛い（よく顔面神経痛と言われますが、本当は三叉神経という神経による痛みです）などの顔の症状は手術やボトックス注射により十分に治る疾患です。当科までご相談下さい。



患者様への食事の提供は、エームサービス株式会社のスタッフが、安心・安全・おいしいに配慮して疾患や機能に適した食事を作っています。



病院の管理栄養士

病院の管理栄養士は5人で、入院患者様への**栄養サポート**と**栄養相談**を行っています。

栄養サポートは、各病棟の担当管理栄養士が、入院時および入院中の栄養状態を確認し、嗜好対応や栄養補助食品の選択など様々な提案を通して、栄養状態の低下予防や改善に日々努めています。また毎週木曜日には専門チームによる回診も行っています。

入院の栄養相談は、消化器術後の方への適切な食品の選び方・食べ方指導、脳血管疾患の方への食事指導、嚥下機能が低下した方への安全な食事の指導などに力を入れています。

外来では、**糖尿病**など生活習慣病の方を中心に、疾患の改善や合併症予防を目標として、生活に即した具体的な相談を心がけています。食事や栄養面で心配なことがありましたら、お気軽にご相談下さい。



エームサービス(株) スタッフ



シリーズ 健康豆知識 『脳活』－脳細胞の活性化で健康維持－

知らないうちに身体を蝕んでいく生活習慣病・・・『**脳の運動不足**』が関与しているということをご存知でしょうか？

ヒトが運動をする時には脳から指令が出されます。運動をすることで脳への血流が促進され、脳神経の働きを高めるのです。ウォーキングなどの全身運動はもちろん大事ですが、運動を司る部分では、特に顔・手指・口の支配領域が広いと言われており、声を出すことや手の細かい作業など『**いかに脳細胞を活性化するか**』ということが重要になってきます。

最近では、脳活体操というトピックスで紹介されていることも多いですが、昔懐かしい遊びであるお手玉やけん玉なども身体も使って頭も使う運動としては有効と言われています。



10月のみんなの健康講座では『心も身体もリフレッシュ、運動で防ごう！！生活習慣病』というテーマで脳活体操などのエクササイズを紹介させていただきました。内容が気になる方は、地域医療連携室窓口までお気軽にお声掛け下さい。笑顔で明るい人生を歩めるように、自分の身体は自分で守っていきましょう。



医療情報コーナーを設置しました！

4階外来フロア中央（20番 点滴・採血室前）に「**医療情報コーナー**」を設置しました。

病気や健康、そして検査や治療に対する理解を深めて頂き、また地域の医療機関や講座などのご案内も用意しておりますので、より多くの情報を得てお役立て頂けたらと思います。どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。ご希望の内容があれば遠慮なく、1番カウンターの地域医療連携室窓口までお問い合わせ下さい。



平成27年度 みんなの健康講座 主催：横浜新緑総合病院 ※参加費無料

11月21日（土）「**脂肪肝とメタボリックシンドローム**」横浜新緑総合病院 消化器内科医長 桑本 信綱

脂肪性肝疾患の一部には、脂肪肝を基礎疾患として肝硬変に進展する病態があり、肝発癌や肝不全に至ることが考えられ、脂肪肝の予防、治療は非常に重要と考えられます。これらを皆様と一緒に考えたいと思います。



会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分） 時間 午後1時30分～2時30分

お問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直通） 045-984-2400（代表）

平成28年1月16日（土）講師 横浜新緑総合病院 消化器センター長 齊藤 修治

12月の健康講座
はお休みです